

Position Paper について

Position Paper とは？

Position Paper とは、議題に対する自国の立場や政策、およびそれらを支える論理を述べたものです。Position Paper に具体的に何を書くべきかを考える際には、以下の 2 つが大切です。

1 つは担当国における理想と現実のギャップを明確にすることです¹。ギャップが明確になれば、ギャップを埋める手段、すなわち自国が採るべき政策も明らかになります。

もう 1 つは自国と逆の立場を採る他国をイメージすることです。「イメージする」とは、その国を説得する時を想像するということです。「説得する」とは、お互いの主張を支える論理を受け入れた上で、お互いが納得できる代替案を探すことです。

例えば A 君と B 君がおやつに何を食べるかを決めるときに、A 君がチーズケーキを、B 君がイチゴタルトを食べたいと主張したとします。このままでは 2 人の食べるものが違うので、2 人とも何も食べることはできません。しかし、A 君はケーキが食べたいからチーズケーキを、B 君はイチゴが食べたいからイチゴタルトを食べたいと主張していることがわかれば、ショートケーキを食べようという代替案を 2 人は考えることができます。

このように、立場の異なる他国であっても納得できるような政策・提案や政策・提案の根拠を、Position Paper に書くと良いでしょう。

Position Paper を書く上で言及するとよいポイント

主に自国の立場や政策に関わること

- 自国のごく簡単な議題に関係する紹介
- 議題の自国に対する影響
- 自国がその議題の下で達成したい政策

主に自国の政策の裏付けに関わること

- 自国の首脳の発言
- 自国の立場・方針を裏付ける統計やデータ
- 議題に関する担当国の取り組み

¹ スタディプラン 2 も参照されたい

- 自国が署名・批准している(していない)条約
- 自国が賛成(又は反対)している決議
- 議題に関して、自国が支持している(又はしていない)国連の取り組み

Position Paper を書くことは、会議の準備をする上で非常に大切です。**Position Paper** を書くにはリサーチで得た情報を整理することが必要です。また、整理した情報に基づいて自国の政策を文字として表現することで、頭の中で考えるだけでは気づかなかった問題点や論理の飛躍を見つけることができます。したがって、質の高い **Position Paper** を書くことは会議本番でも大いに役立ちます。